



第3回 地域別ワークショップ 開催結果 めざす地域の姿と実現に向けた取り組みを考えよう

【日時】令和4年4月23日（土）13:30～16:00（開場：13:00）

【場所】けいはんなプラザ交流棟3階 大会議室「ナイル」 【出席者】27人（別途スタッフ25人）

■地域別のグループワークで「めざす地域の姿」とその実現に向けた、「取り組み」を考える

第2回までの振り返りを踏まえ、「めざす地域の姿」とその実現に向けた取り組みについて意見交換をし、「めざす地域の姿」と重点的な取り組み3つをグループで決めていただきました。そして最後に、全体発表で共有しました。



グループ名	めざす地域の姿	重点的な取り組み
Aグループ 東光小学校区①	企業と共存・共生するまち 人とのつながりがあるあたたかいまち	<ul style="list-style-type: none"> 企業を巻き込んだ交流イベントの開催 新旧地域での交流促進 IT技術を活用したコミュニケーション
Bグループ 東光小学校区②	人と人とのつながりによる安心安全で美しいまち	<ul style="list-style-type: none"> いつでも、誰でも参加できるイベントや居場所作り 行政（役場）と地域との意思疎通ができる仕組み・場
Cグループ 川西小学校区	中心への復活	<ul style="list-style-type: none"> インフラ 土地活用 住環境
Dグループ 精華台小学校区	全世代が安心して暮らせるまち 共に考え、共につくり、共に育てる自律的な地域 環境にやさしいまち 「ゆりかご」から「墓場」まで一生過ごせる地域	<ul style="list-style-type: none"> 自治会のオープン化 住宅の循環 企業と地域が日常的につながる
Fグループ 精北小学校区	花とつながり人とつながる 明るい街	<ul style="list-style-type: none"> 空き家やむくのきセンターなどを利用した高齢者×若者の居場所づくり 子どもに自然と触れ合う経験を！ ”あいさつ”を通した安心安全の街づくり
Gグループ 山田荘小学校区	山田川駅交通拠点の向上 川と桜でつながるまち 多世代が集まりたいまち	<ul style="list-style-type: none"> 山田川桜もり（守盛）活動 農業コミュニティ+豊かな田の活用＝農業塾

各グループの主な内容

(付せんの一部をご紹介 ピンク：めざす地域の姿 青色：取り組みのアイデア)

Aグループ：東光小学校区①

人との繋がりのあるあたたかい街

あいさつを
交わせる心
の繋がった
地域

子どもたち
が町内でい
ろんな体験
ができる

小中学校を
活用した住
民等交流の
場

タオル運動
を他の町内
でもやって
みる

企業と共存・共生する街

最先端技術
と古き良き
町・物が共存
共栄(永続)
できる街

伝統あるも
のを残す(活
かす)

「研究所・企
業・お店・商
業」と住民が
交流する街

オンライン
コミュニティ
等で地元
の交流を活
性化

企業と住民
が交流でき
るイベント
開催(企画運
営共に)

東畑地区と
の交流(農業
体験、お祭り
の共催)



Bグループ：東光小学校区②

防犯防災

人の優し
さが生まれ
安心感が満
ち溢れる街

安心して住
める街

行政・警察・
地域等の連
携の強化

コミュニティ

ゆるいつな
がりで住民
の顔が見え
る街

みんなで情
報を共有で
き一人ぼっ
ちにさせな
い街

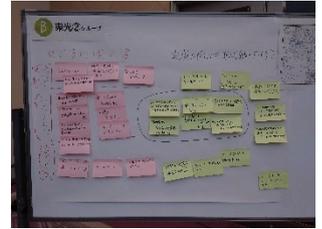
お互いが無
理強くない

まちなみ

将来に向け
た美しい街
づくり

精華町の花
(バラ)を活
用してほ
しい

余分なゴミ
や樹木の枝
の撤去



Cグループ：川西小学校区

支え合い

川西地区人
口 10 万人
(内 18 歳
未満 50%)

新しい町と
旧の町を上
手く融合す
る

大規模住
居、駅前確
保

インフラ

大きいイン
フラ(交通)
と、小さい
インフラを
考える

近鉄新線、
東西大型道
路

くるりんバ
ス、交通網
の整備

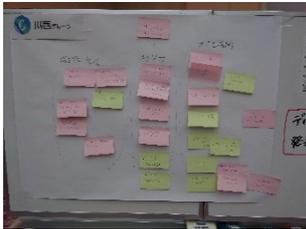
土地活用

スタジアム
建設

駅周辺の活
性化、飲食
店、店舗誘
致

田畑を町で
買い取って
公園を

地域、地区
の再編成



Dグループ：精華台小学校区

「絆」人と人
が繋がり、共
に生きるま
ち

世界の国々
と人々が生
活レベルで
繋がってい
る地域

「ゆりかご」
から「墓場ま
で」一生を過
ごせる地域
に!

緊急時、災害
時の対応が
十分に出来
る

緑あふれる
景色の良い
街並み

自治会運営
を学生を中
心に任せる

空家対策(旧
村)で新しい
住民が増える
ように交流が
できる

ICT 教育日
本一、企業と
繋がり、地域
で育てる

自治会とボラ
ンティア、大
学サークル等
をマッチング



Fグループ：精北小学校区

自然と人の
バランスが
よい町

自然・文化
が共存した
地域

子どもたち
のはしゃぐ
声が聞こえ
る町

旧村と新興
地域でお互
いに理解の
ある町

外から来た
人にも紹介
できるよう
な町

団らんスペ
ース、勉強
スペース、
仕事スペー
ス

特産物セン
ター（ここ
で精華の物
全部買える
ような）

若い世帯が
何故自治会
に入りたいか実
態調査

自治会へ入
るメリット
のアピール



Gグループ：山田荘小学校区

川と桜でつなぐまちづくり

自然と触れ
合えるまち

桜でつな
ぐ・桜を守
るまちづく
り

山田川を中
心としたコ
ミュニティ
づくり

多世代が集まる・集まりたいまち

新しい世代
が離れない
まち

3世代が共
存できるま
ち

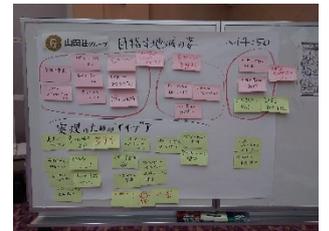
第3世代へ
の補助

山田駅交通拠点の向上

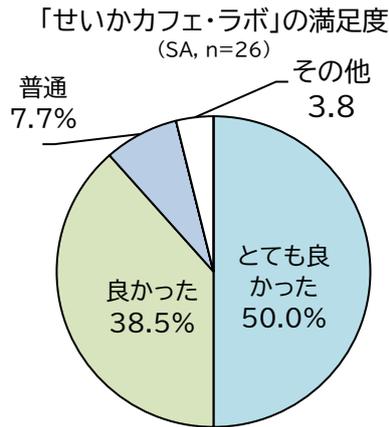
山田川の
再興

国道周辺
の開発

駅周辺の有
効利用



■参加者アンケート



参加者の約 88%が
「良かった」

【感想等】

- ・ 住民の皆さんの多様な視点からの意見を聞き、また、同じ校区の将来像を一緒に話し合える機会を得て、自分の今後の活動等に生かせると思った。
- ・ 繋がりや創出には、マッチングの仕掛けが必要。それさえ整えば意外と取り組めるテーマが多いことに改めて気づかされた。
- ・ 企業に勤めている人や、新しい住宅地の人のお話が聞けて、とても良かった。
- ・ 話題の幅が広いので、時間不足の感が否めなかった。議論の時間が少々不足。
- ・ 一人一人の意見がまんべんなく聞けて良かったです。討論形式にしても面白いのかなと思いました（参加者同士の！）。顔見知りになってきたので、話しやすい空気感になっているなどという感覚です。次回も楽しみにしています。
- ・ 活発な意見交換が行われ、意思疎通はかなりはかれたが、行政への提言としてまとめるのは、かなり難しさを感じた。
- ・ 目指す地域の姿、取り組み、アイデアを出来るだけ活かして頂きたい。
- ・ 将来の精華町について色々な考え思ひがあり、より良い精華町にする為の意見が聞けて良かった。ダイナミックな意見もあり、実現できればすごいなと思った。
- ・ 同じ校区の将来像を一緒に話し合える機会を得て、自分の今後の活動等に生かせると思いました。精華町の未来が明るいものであると確信できる様、総合計画にしっかり反映して頂いて、住民の立場から意義ある意見や行動が出来ればと思います。今後も幅広い世代や行政からの意見等をきめ細かく砕いて頂ける機会を作って頂ければ幸いです。
- ・ 「こんな町になれば」という熱い思ひを話し、色々な考えを聞く事が出来て、おもしろかったです。
- ・ 今回も色々な意見を聞き、自分の地域での活動の参考になりました。「重点的な取り組み」は、それぞれ学区ごとに地域の特色があり、取り組みも違いが出ておりました。多様性がある中での中心的な役割は、自治会を中心に「参加の場」をどう生み出すのか。
- ・ 校区内での話し合いが白熱して良かったですが、ひとりひとりが出来る事を考えていける仕組みづくりが良いかなと思っています。プレゼンみんなそれぞれで考える機会や時間を持てると良いと思います。
- ・ 他世代の意見の交流が出来ました。今ある精華町の素晴らしい特色を十分に生かした町づくりに参加出来る事は、とても貴重です。私はこの町が好きだとどの世代もが言える精華町であって欲しいです。町民が出来る事から自主的に参加が出来る内容であって欲しいです。